2014年7月

地域づくりネットワーク会議　ニュース
～ 第27号 ～

第１９回ワーキング会議
『平成 26 年度　第２回「海津マルシェ会議」』を開催しました！！

地域の人々に親しまれ、さまざまな人々に有効活用される「（仮称）大江緑道」の魅力づくりの方策を検討していくため、地域づくりネットワーク会議を実施しています。

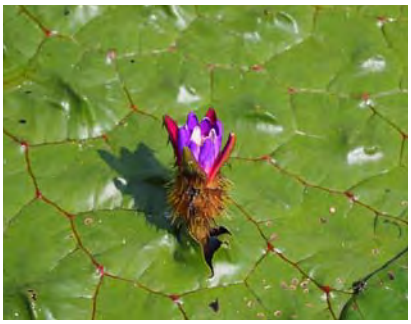
平成 26 年７月 30 日（水）、地域特産品の物販社会実験「海津マルシェ」の今年の取り組みについて、関係者、協力者で議論を深めました。その内容や参加者の意見をお伝えします。

■ 第１９回　ワーキング会議　（平成 26 年度　第２回「海津マルシェ会議」）　の概要

日　時：平成２６年７月 30 日（水）10：00～12：00
会　場：アクアワールド水郷パークセンター内レストハウス２階
参加者：物販社会実験関係者、事務局　　１７名
主　催：国土交通省中部地方整備局木曽川下流河川事務所
共　催：海津市

■ 会議の議題

（1）10 月マルシェについて
（2）11 月マルシェについて
（3）広報について
司会・進行：滋賀県立大学　客員准教授　森川　稔　先生



パークセンターでは絶滅危惧種のオニバスが花を付けていました。

■振り返り（前回の会議で決定したこと）

・「海津マルシェ 2014～ふるさと特産市～」の日程
　10 月 25 日（土）、26 日（日）　10 時～16 時
　11 月 15 日（土）、16 日（日）
　※11 月はこの日程の中で開催日時を検討します。

■10 月マルシェについて

■会議の中で、次のような意見が出ました
・保健所への申請は、それぞれの店舗で個々に行う方が良いのではないか
・テントはこれまでに使用したもの（海津市、海津市観光協会、パークセンターのテント）が使用できるだろう
・風が強い場所なので、強風、突風の場合に備えたい。「土のう」を国で準備可能だ。
・テントは出店者の持ち込みでも良いと思うが、土のうの重みに耐える強度が必要だ。
・テントの配置は、会場がオープンになるように義呂池側に寄せて配置してはどうか。
・出店者は、ひきつづき関係者のネットワークなどで募っていきましょう。

■雨天の場合は以下とすることを決定しました
- 中止の場合は前日 15 時に主催者が判断して、事務局から関係者へ連絡をする。
- 翌週には海津市産業感謝祭が予定されているため、順延しない。

■11 月マルシェについて

■会議の中で、次のような意見が出ました。
- 朝市マルシェというコンセプトと、職員用駐車場周辺という場所はわかりやすくて良いと思う
- １日だけの実施でも良いだろう。
- 10 月マルシェと差異化するために、「海津“朝市”マルシェ」というネーミングでいくと良い。
- 出店者は関係者などを通じて個別にあたってみてはどうか。

※11 月のマルシェの詳しい内容は次回の会議で協議して決めていくことになりました。

■広報について

広報は下記のような方法で行っていくことを確認しました。
- 昨年同様に、チラシの全戸配布、ポスター掲示など。
  （11 月マルシェについては、規模も小さいので全戸配布までではしない）
- 情報誌「ぱろん」や「岐阜新聞」、大垣ケーブルテレビなどへ、市、国から、掲載、取材依頼を行う。

＜会議のまとめ＞
①10 月マルシェ、11 月マルシェの出店者をひきつづき募っていきます。
②テントは海津市、海津市観光協会、パークセンターのテントを使うほか、強度の高いものであれば出店者の持ち込みテントも使用可能とします
③雨天などで中止の場合は前日の 15 時に決定し、翌週への順延はしません。
④11 月マルシェは、土日いずれか１日の方向で検討していきます。

＜今後の予定＞　※日程、場所は変更の可能性があります

●平成 26 年度　第３回海津マルシェ会議　（※関係者主体の会議となります）
開催日時：９月 10 日（水）　午前 10 時～
開催場所：アクアワールド水郷パークセンター　レストハウス２F　（予定）

●「（仮称）大江緑道を活かした地域づくりシンポジウム」
開催日時：平成 25 年 10 月５日（日）　（予定）
開催場所：アクアワールド水郷パークセンター　パークセンターホール　（予定）

●海津マルシェ　～ふるさと特産市～ 2014
開催日時：10 月 25 日（土）、26 日（日）　10 時～16 時
開催場所：アクアワールド水郷パークセンター　レストハウス周辺

●海津“朝市”マルシェ 2014
開催日時：11 月 15 日（土）、16 日（日）　いずれか１日の午前中の実施予定
開催場所：アクアワールド水郷パークセンター　職員用駐車場周辺

発　行：国土交通省 中部地方整備局 木曽川下流河川事務所 河川公園課
ＴＥＬ：0594-24-5719
http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/